

平成 30 年 度

活動状況報告書



公益財団法人三木市スポーツ振興基金

目 次

	ページ
法人のあらまし	1
1 競技力向上のための事業	2
2 選手派遣に対する助成事業	2
3 スポーツ団体の育成事業	8
4 その他目的を達成するために必要な事業	1 1

| | | |---|---| | 資 | 料 | |---|---|

設立趣意書	1 2
定款	1 3
各種大会等に参加する者に対する補助金支給要項	2 0

法人のあらまし

- 1 名 称 公益財団法人三木市スポーツ振興基金
- 2 所 在 地 兵庫県三木市上の丸町１０番３０号
三木市教育委員会事務局 文化・スポーツ課内
- 3 基本財産 ２００，０００，０００円
- 4 組 織

評 議 員	今 安 孝 次 井 上 要 二 松 井 幸 太	前 田 君 司 富 田 孝 昭 五百蔵 征 幸
理 事 長	西 本 則 彦	
常務理事	石 田 英 之	
理 事	古 田 寛 明 篠 原 政 次	増 田 純 一 岸 本 博 介
監 事	岡 田 保	河 合 敏 郎
職 員	事務局長 事業担当 庶務担当	森 本 雅 彦 山 内 公 博 網 干 達 也
- 5 事 業
 - (1) 競技力向上のための事業
 - (2) 選手派遣に対する助成事業
 - (3) スポーツ団体の育成事業
 - (4) その他目的を達成するために必要な事業

[沿革]

S 60年 4 月 1 日	三木市スポーツ振興基金条例施行
S 61年 4 月25日	岡田金属工業所より 2 億 1 千万円寄贈
S 61年 7 月 1 日	三木市スポーツ振興基金運用委員会の発足
S 61年 9 月 7 日	発足記念スポーツ講演会（プロ野球・鈴木啓示氏）
S 62年 3 月20日	財団法人三木市スポーツ振興基金設立発起人会
S 62年 4 月 1 日	財団法人三木市スポーツ振興基金の発足
H 元年 8 月27日	ビッグスポーツDAYスポーツ講演会（プロ野球・衣笠幸雄氏）
H 3 年12月 7 日	設立 5 周年記念スポーツ講演会（プロ野球・王貞治氏） 法人シンボルマークの決定
H 7 年11月27日	岡田金属工業所より 2 千万円寄贈
H 8 年12月 1 日	設立10周年記念スポーツ講演会（高校駅伝・渡辺公二氏）
H17年10月 7 日	三木市スポーツ振興基金条例廃止に伴う補助金の交付
H18年12月 2 日	設立20周年記念スポーツ講演会（阪神タイガースSD・星野仙一氏）
H24年 2 月25日	設立25周年記念スポーツ講演会（柔道日本代表監督・篠原信一氏）
H24年 4 月 1 日	公益財団法人三木市スポーツ振興基金に移行
H28年 6 月 4 日	設立30周年記念スポーツイベント（元プロテニス選手・松岡修造氏）

1 競技力向上のための事業

トップレベルの競技者を育成するため、トップレベルにある指導者や一流選手を招へいし、直接指導を受けられる講習会を開催した。

種 目	バレーボール		
期 日	平成30年8月18日		
会 場	三木山総合公園総合体育館		
参 加 者	小学生	49名	
	中学生	38名	
	指導者	32名	計119名
講 師 等	デンソーテン女子バレーボール部 竹口和三監督、選手13名		

2 選手派遣に対する助成事業

(1) 対象とする者

三木市在住者、若しくは、市内の中学校・高等学校・大学の在籍者及び兵庫県内の特別支援学校に在籍する市内在住の中学・高校生、又は、市内のスポーツ団体に所属する者

(2) 対象とする大会

県大会（中学生のみ）、近畿大会、全国大会、国際大会

※大学生・社会人は全国大会以上の大会のみ

(3) 補助金助成件数内訳

区 分		小学生	中学生	高校生	大学生社会人	合 計
個 人 競技	件数	7	14	16	9	46
	金額	43,000	186,000	517,000	239,500	985,500
団 体 競技	件数	0	4	0	3	7
	金額	0	282,000	0	200,000	482,000
合計	件数	7	18	16	12	53
	金額	43,000	468,000	517,000	439,500	1,467,500



バレーボール強化練習会
(H30.8.18 三木山総合公園総合体育館)

(4) 選手派遣に対する助成事業一覧表

(1) 大会出場補助金一覧表

No.	申 請 者	大 会 名	交 付 額 (円)	大 会 成 績
1	スポーツクラブ21志染 バウンドテニス	第36回全日本バウンドテニス選手権大会	39,500	安倍寛子:シングルス2回戦敗退 ダブルス2回戦敗退 安倍隆樹:ダブルス1回戦敗退
2	小畑 俊也	第18回全日本少年少女空手道選手権大会:全国大会	21,000	小畑彩祐:1回戦 福岡県代表(2-3)敗退
3	兵庫県立三木高等学校	第51回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会	11,000	福田桃子(3年):女子69kg級 トータル163kg 第2位
4	兵庫県立三木東高等学校	第51回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会	47,000	中山華恵(2年):女子48kg級 トータル131kg 第2位 佐々野かなえ(3年):女子58kg級 トータル148kg 第2位 小坂真穂(3年):女子63kg級 トータル141kg 第4位 陰山麻紀帆(3年):女子63kg級 記録なし 失格 団体の部 三木東高校 得点42点 第3位
5	兵庫県立三木東高等学校	第20回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会	159,000	中山華恵(2年):女子48kg級 トータル131kg 第4位 佐々野かなえ(3年):女子58kg級 トータル145kg 第5位 小坂真穂(3年):女子63kg級 記録なし 失格 陰山麻紀帆(3年):女子63kg級 143kg 第12位
6	三木市空手道連盟	日本スポーツマスターズ2018札幌大会	20,000	北海道胆振東部地震の為、大会開催中止(助成金は返還)
7	三木市バレーボール協会	平成30年度全日本9人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会	100,000	決勝トーナメント2回戦敗退 おかやま(岡山県)に2-1
8	兵庫県立三木高等学校	第20回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会	39,000	福田桃子(3年):女子69kg級 トータル164kg 第4位
9	兵庫県立三木高等学校	第72回近畿高等学校選手権大会水泳競技大会	13,000	磯野華奈(2年):女子平泳ぎ100m 1'17"40 予選敗退
10	畑中 麻子	第4回全国中学生フェンシング選手権大会	44,000	畑中晟希(3年):【フルーレ】ブルランキング148位/233 (164位までがトーナメント出場可) トーナメント1回戦敗退 8-10(上京田) 最終ランキング 155位 【エペ】ブルランキング 45位/108 (76位までがトーナメント出場可) トーナメント2回戦敗退 8-10(杉元) 最終ランキング 49位
11	三木市立自由が丘中学校	第62回兵庫県中学校総合体育大会 陸上競技大会	9,000	1年男子 1500m:山本弥輝 予選2位 4'42"02 決勝7位 4'44"42 共通女子 100H:真鍋瑞歩 予選5位 15"22 準決勝9位 15"37 共通女子 走高跳:安倍千咲 決勝14位 1m45
12	三木市立自由が丘中学校	第62回兵庫県中学校総合体育大会 第69回兵庫県中学校水泳競技大会	9,000	縄井健世 (3年):100mバタフライ 予選敗退 1'02"48 200mバタフライ 予選敗退 2'22"61 福井駿太郎(3年):100m平泳ぎ 予選敗退 1'16"92
13	三木市立三木東中学校	第67回近畿中学校総合体育大会	4,000	共通女子 走高跳 黒田ライアン桜 決勝11位 1m50
14	三木市卓球協会	平成30年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)	14,000	水船憲二:予選リーグ(3人)1勝1敗、獲得セット数で敗退
15	兵庫県立三木東高等学校	幸村杯第3回全国高等学校男子なぎなた選手権大会	12,000	吉野翔貴:3回戦 齋藤啓有(会津学風) 0-1で敗退
16	三木市立三木東中学校	第62回兵庫県中学校総合体育大会 陸上競技大会	21,000	共通男子 1500m:高木兼成 予選敗退 4'36"02 走幅跳:上地悠翔 予選敗退 記録なし 砲丸投:赤松駿 予選敗退 11m53 共通女子 走高跳:黒田ライアン桜 3位 1m57 100mH:河合芽依 予選敗退 15"55 走幅跳:河合芽依 予選敗退 4m73 四種競技:高見恋桃 1871点 28位
17	三木市立三木中学校	第62回兵庫県中学校総合体育大会 第69回兵庫県中学校水泳競技大会	6,000	福本陽菜(中2)女子200m個人メドレー:予選敗退 2'41"44 第21位 女子400m個人メドレー:予選敗退 5'41"45 第21位
18	三木市立緑が丘中学校	第62回兵庫県中学校総合体育大会 体操競技大会	3,000	井上朱里(中2) 3種総合23位/65人 4種総合17位/36人
19	兵庫県立三木高等学校	第2回近畿高等学校新人水泳競技大会	12,000	磯野華奈(2年):女子50m平泳ぎ 第4位 34' 72
20	三木市立緑が丘中学校	第62回兵庫県中学校総合体育大会 硬式テニスの部	6,000	小山みのり(中1) 小山ほのり(中1):女子ダブルス ベスト4
21	三木市立緑が丘中学校	第67回近畿中学校総合体育大会 硬式テニスの部	8,000	小山みのり(中1) 小山ほのり(中1):女子ダブルス 3回戦敗退 ベスト16
22	三木市立三木東中学校	第21回兵庫県中学校陸上競技新人大会	9,000	上村颯真(中2)【2年3000m】 予選敗退 9'55"50 木多千尋(中2)【1.2年四種競技】 27位 1631点 楠望咲(中1)【1年800m】 予選敗退 2'40"57
23	兵庫県立三木北高等学校	第2回近畿高等学校新人水泳競技大会	11,000	加藤優佳(高1)【女子50m平泳ぎ】 第11位 37'09

No.	申 請 者	大 会 名	交 付 額 (円)	大 会 成 績
24	三木市立緑が丘中学校	第62回兵庫県中学校総合体育大会 第69回兵庫県中学校水泳競技大会	15,000	田中洋助(中3)【男子50m自由形】予選敗退 27位/42人 【男子100m自由形】予選敗退 25位/42人 二ノ方陽菜(中3)【女子200m自由形】予選敗退 27位/32人 立山心菜(中2)【女子100m平泳ぎ】決勝6位 1'16"72 【女子200m平泳ぎ】予選敗退 14位/29人
25	三木市テニス協会	第80回全日本ベテランテニス選手権大会	16,000	加古潤三郎【60歳以上男子シングルス、ダブルス(硬式テニス)】 シングルス予選勝ちぬいたものの2回戦敗退 ベスト16 ダブルス3回戦敗退 ベスト8
26	三木市テニス協会	第80回全日本ベテランテニス選手権大会(追加申請)	4,000	同上
27	三木バドミントン協会	第35回全日本シニアバドミントン選手権大会	114,000	高井雅也【45MD】3回戦敗退 【45MS】ベスト8 中田典昭【50MD】1回戦敗退【50MS】2回戦敗退 岡本慶子【55WD】2回戦敗退【60WS】1回戦敗退 奥都【60WD】1回戦敗退【60XD】2回戦敗退 澄川裕子【65WD】ベスト4【65WS】優勝 小原武【70MD】1回戦敗退【70MS】1回戦敗退 中西久昌【80MS】優勝
28	兵庫県立三木東高等学校	第2回近畿高等学校新人水泳競技大会	11,000	立山泰雅(高2)【男子50m平泳ぎ】 第3位(29'68)
29	兵庫県立三木高等学校	第23回近畿高等学校スポーツライミング大会	12,000	小池翔(高2)【スポーツライミング】 第18位 予選敗退
30	澄川 良雄	第35回全日本シニアバドミントン選手権大会	17,000	澄川良雄シングルス:初戦敗退(1-2) ダブルス:初戦敗退(0-2)
31	関西国際大学	第49回明治神宮野球大会	56,000	ベスト4 (後日追加申請)
32	三木市立三木東中学校	第62回兵庫県中学校総合体育大会 第67回男子駅伝競走大会	135,000	三木東中【駅伝競走 男子の部】 第20位 63'49
33	兵庫県立三木東高等学校	レディースカップ 第10回全日本女子選抜ウェイトリフティング競技選手権大会	35,000	中山華恵(高2):女子48kg級 第5位 記録129kg
34	藤本 聖之	第65回近畿高等学校バドミントン選手権大会	12,000	藤本翔悟(高1) シングルス:2回戦敗退 ダブルス:1回戦敗退
35	関西国際大学	第49回明治神宮野球大会(追加申請)	44,000	No.31参照
36	三木市立自由が丘中学校	平成30年度第57回兵庫県中学校卓球新人大会	60,000	男子卓球部【団体戦】:ベスト8 神戸中華同文学校に3-1で敗退 泉谷秋翔(中2)中濱洞哉(中2)【個人戦ダブルス】:2回戦敗退
37	三木市立自由が丘中学校	平成30年度兵庫県中学校バスケットボール新人大会 第70回兵庫県中学校新人バスケットボール選抜優勝大会	45,000	男子バスケットボール部:1回戦敗退(vs師磨中学校) 42-57
38	三木バドミントン協会	第35回全日本シニアバドミントン選手権大会(追加申請)	8,000	No.27参照
39	三木市立緑が丘中学校	第45回兵庫県中学校新人テニス選手権大会	6,000	小山みのり(中1) 小山ほのり(中1)【女子ダブルス】:ベスト4 2回戦敗退 小山みのり(中1)【女子シングルス】:準優勝
40	三木市立三木中学校	平成30年度第57回兵庫県中学校卓球新人大会	11,000	福岡亜優(中2)【女子シングルス】:2回戦敗退
41	畑中 麻子	第26回JOCジュニア・オリンピック・カップフェンシング大会 兼2019年世界ジュニア・カデ・フェンシング選手権大会選考会	35,000	畑中晟希(中3)【カデ部門 男子エペ】:最終ランキング54位/86人
42	兵庫県立三木東高等学校	第23回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 第34回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会予選会	38,000	中山華恵(高2)【女子49kg級】 第3位 135kg 大久保ゆず(高1)【女子55kg級】 第6位 114kg 駒井千尋(高1)【女子64kg級】 失格
43	三木市立緑が丘中学校	平成30年度兵庫県中学校バスケットボール新人大会 第70回兵庫県中学校新人バスケットボール選抜優勝大会	42,000	男子バスケットボール部:1回戦敗退(vs桜の宮中学校) 70-57
44	兵庫県立三木東高等学校	第31回近畿高等学校なぎなた選手権大会	11,000	服部咲希(高2)【女子個人】:1回戦敗退 藤本選手(京都南陽高)に判定負け
45	兵庫県立三木東高等学校	平成30年度第34回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会	22,000	中山華恵(高2)【女子49kg級】:記録なし 失格 (優勝を狙いチャレンジしたがスナッチ競技で3回とも失敗)
46	立山 直子	第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会	72,000	立山泰雅(高2)【男子CS 50m平泳ぎ】:34位 29'10 立山心菜(中2)【女子14歳 100m平泳ぎ】:64位 1'14"74
47	零-ZERO-	第1回全国社会人クラブチャンピオンカップバドミントン選手権大会	7,000	予選リーグ敗退
48	ラボキッズジュニア	関西ジュニア選手権大会	5,000	駒田瑛人(小4)【12歳以下男子シングルス】:1回戦敗退 【12歳以下男子ダブルス】:2回戦敗退
49	ラボキッズジュニア	関西ジュニアサーキット第2戦	3,000	駒田瑛人(小4)【11歳以下男子シングルス】:2回戦敗退
50	ラボキッズジュニア	関西ジュニアサーキット第3戦	3,000	駒田瑛人(小4)【11歳以下男子シングルス】:1回戦敗退
51	ラボキッズジュニア	関西ジュニアサーキット第4戦	3,000	駒田瑛人(小4)【11歳以下男子シングルス】:2回戦敗退
52	ラボキッズジュニア	関西ジュニアサーキット第5戦	3,000	駒田瑛人(小4)【11歳以下男子シングルス】:準優勝
53	ラボキッズジュニア	全国選抜ジュニア選手権大会 関西大会	5,000	駒田瑛人(小4)【12歳以下男子シングルス】:2回戦敗退
計			1,467,500	

(2) 国際大会等へ出場する選手への激励金

No.	氏 名	大 会 名	交付額 (円)	大 会 成 績
101	小阪はるな	2018ITUマルチスポーツ選手権大会	50,000	長距離トライアスロン/40-44歳/女性の部 33位/45人
102	谷口心音	第34回全国小学生陸上競技交流大会	10,000	6年女子100m 8位入賞

3 スポーツ団体の育成事業

(1) 第32回三木市少年スポーツ大会

ア 目 的 三木市の少年・少女がスポーツを通じ健全な心身の育成と技術の向上を図るとともに選手相互の親睦を目的として行う

イ 期 日 平成30年11月18日（日）、25日（日）
陸上競技の部 6月10日（日）

ウ 会 場 三木山総合公園陸上競技場ほか市内体育施設

エ 主 催 （公財）三木市スポーツ振興基金、三木市教育委員会

オ 主 管 三木市少年スポーツ大会実行委員会

カ 後 援 三木市体育協会、三木市小学校・特別支援学校校長会

キ 対 象 市内の小学生及び市内の教室等に籍を置く小学生

ク 総合開会式

(ア) 日 時 平成30年11月18日（日）午前8時30分

(イ) 会 場 三木山総合公園総合体育館

ケ 種目別会場等

No	競 技 名	会 場	参 加 者
1	野 球	三木山総合公園野球場	5チーム
2	サッカー	男子：三木山総合公園陸上競技場 女子：三木小学校	6チーム 3チーム
3	バレーボール	三木勤労者体育センター	6チーム
4	剣 道	総合体育館 アリーナ	59名
5	柔 道	三木高等学校柔道場	38名
6	空手道	自由が丘公民館	形 91名 組手88名
7	バドミントン	三木コミュニティスポーツセンター	19名
8	バスケットボール	自由が丘中学校体育館	10チーム
9	卓 球	総合体育館 体育室	11名
10	水 泳	三木山総合公園屋内プール	86名
11	陸 上	三木総合防災公園第2陸上競技場	262名



少年スポーツ大会陸上競技の部の様子（H30. 6. 10三木総合防災公園）

コ 種目別結果

種 目		1 位		2 位		3 位			
野球		くるみビックス		三木ジュニアクラブ		緑が丘スターズ			
サッカー	男子	ジンガ三木サッカークラブ		ヴィリッキーニ自由東サッカークラブ		三樹平田サッカークラブ			
	女子	ドリームズB		三木女子サッカークラブ		ドリームズA			
バレーボール		平田スポーツ少年団		ロ吉川バレーボールクラブ		自由東スポーツクラブ			
バスケットボール	男子	ウィズ緑が丘ミニバスケットボールクラブ		三木市ミニバスケットボール教室A		吉川ミニバスケットボールクラブ			
	女子	三木市ミニバスケットボール教室		ウィズ緑が丘ミニバスケットボールクラブ		衣川ミニバスケットボールクラブ			
バドミントン	1部	野村 怡太	三木ジュニア	靴屋 ゆめな	白とんぼジュニア	藤井 那華	自由が丘東小		
	2部	芝崎 百奈	緑が丘小	磯元 らら	白とんぼジュニア	藤原 美羽	三木ジュニア	藤井 祥胤	自由が丘東小
	3部	松尾 昂	白とんぼジュニア	松尾 昊	白とんぼジュニア	河野 誠大	三木ジュニア		
	4部	栗田 蓮	白とんぼジュニア	石田 夢彩	広野小	松原 悠真	三木ジュニア	小林 ゆい	別所小
剣道	4年生以下(女子)	中張 柚乃	自由が丘	金井 千代里	志 染	藤原 夏帆	平田	磯口 生織	自由が丘
	4年生以下(男子)	光永 将大	自由が丘	松田 福ノ介	緑が丘	角石 星侍	自由が丘	池田 絹悠	吉川
	5・6年生(女子)	小林 奈央	自由が丘	磯口 夢桜	自由が丘	藤原 一華	自由が丘		
	5・6年生(男子)	山田 慧士	志 染	有延 俊稀	志 染	錦 将之	吉川	桑田 大河	別所
空手道	【組手】幼年の部	横山 空	太陽の子	白根カリナ愛梨	りん でん	ターリック ターシャ	三樹	香月 優杏	神出
	【組手】小学1・2年男子の部	横山 光	桜の宮	須本 拓真	広陵	ムハンマド ターシャ	三樹	山口 玖治	別所
	【組手】小学1・2年女子の部	岡本 零羽	広野	松崎 優衣	自由が丘東				
	【組手】小学3・4年男子の部	西山 碧	広陵	白石 怜大	広陵	前野 大城	自由が丘東	義 駿介	広陵
	【組手】小学3・4年女子の部	片平 彩貴	広陵	義 麻琴	広陵	石田 結香	広野	大前 悠比	桂木
	【組手】小学5・6年男子の部	正井 裕貴	広野	石田 拓也	広野	松浦 拳士	広野	三原 大輝	三樹
	【組手】小学5・6年女子の部	杉本 花鈴	緑が丘東	杉本 花音	緑が丘東				
	【形】幼年の部	山崎 權	りん でん	ターリック ターシャ	三樹	中谷 凜愛	りん でん	白根カリナ愛梨	りん でん
	【形】小学1・2年の部	森元 奏理	緑が丘東	福井 敢太	緑が丘	須本 拓真	広陵	谷口 蒼空	月が丘
	【形】小学3・4年の部	片平 彩貴	広陵	豊福 一葉	山手	白石 怜大	広陵	上山 幸輝	緑が丘
	【形】小学5・6年の部	堀川 颯一朗	自由が丘	藤原 大和	緑が丘東	石田 拓也	広野	岡本 秀太	広野
柔道	団 体	志 染小学校		自由が丘小学校					
	個人低学年	石見 琉絆也	別所小	赤木 湊太	広野小	小倉 大駈	自由が丘東小	古賀 知隼	自由が丘東小
	個人高学年	金本 礼恩	三木小	谷川 結菜	広野小	奥嶋 陽音	自由が丘小	桂 雪乃	自由が丘小
卓球	男子低学年								
	男子高学年	丸橋 倫也	自由が丘小	野村 有希	青山Jrクラブ				
	女子低学年	柳田 幸来	みっきいJrクラブ	本岡 佳奈	緑が丘小	宇崎 結	広野小		
	女子高学年	柳田 愛結	みっきいJrクラブ	阪本 真彩	緑が丘小	藤井 里桜	平田小		

種 目				1 位		2 位		3 位		
水泳	4 年生以下	自由形	男	谷口 花丸	(自由小)	藪西 貴裕	(志染小)	吉田 隼	(三木SS)	
		25m	女	藤田 陽菜	(三木SS)	中井 香帆	(三木SS)	若尾 凪紗	(三木SS)	
		平 泳	男	藪西 貴裕	(志染小)	栗城 開人	(三木SS)	南 友介	(三木SS)	
		25m	女	藤田 陽菜	(三木SS)	三輪 莉愛	(三木SS)	屋敷 乃梨子	(三木SS)	
		背 泳	男	谷口 花丸	(自由小)	藪西 貴裕	(志染小)	吉田 隼	(三木SS)	
		25m	女	藤田 陽菜	(三木SS)	中井 香帆	(三木SS)	若尾 凪紗	(三木SS)	
		バタフライ	男	谷口 花丸	(自由小)	吉田 隼	(三木SS)	南 友介	(三木SS)	
		25m	女	若尾 凪紗	(三木SS)	三輪 莉愛	(三木SS)	中井 香帆	(三木SS)	
	5・6 年	自由形	男	稲継 純昂	(三木SS)	木多 大鼓	(三木SS)	大野 琥太郎	(三木SS)	
		50m	女	村尻 望愛	(三木SS)	小林 希依	(三木SS)	野田 楓	(三木SS)	
		平 泳	男	稲継 純昂	(三木SS)	土出 翔太	(三木SS)	寺尾 範人	(三木SS)	
		50m	女	屋敷 萌子	(三木SS)	岩谷 佳歩	(三木SS)	谷口 心音	(三木SS)	
		背 泳	男	大東 颯	(三木SS)	土出 翔太	(三木SS)	門 禅二	(三木SS)	
		50m	女	村尻 望愛	(三木SS)	谷口 心音	(三木SS)	野田 楓	(三木SS)	
		バタフライ	男	木多 大鼓	(三木SS)	寺尾 範人	(三木SS)	大野 琥太郎	(三木SS)	
		50m	女	小林 希依	(三木SS)	吉田 伊織	(三木SS)	横山 百香	(三木SS)	
陸上	5 年	100m	男	西畑 舞大	広野	鈴木 駿介	三木	市島 悠貴	自由が丘東	
			女	末広 美咲	緑が丘東	中谷 彩耶	自由が丘東	櫻原 芽依	広野	
			6 年	男	丸山 航汰	平田	田中 將覇	自由が丘	富田 修利	自由が丘東
				女	谷口 心音	三木	田中 さら	自由が丘	小林 希依	三木
	5 年	1500m	男	横山 達己	緑が丘東	藤多 琉碧	平田	横田 陽介	緑が丘東	
				山崎 健斗	志染	大坪 蒼哉	緑が丘	中島 海翔	自由が丘	
	5 年	800m	女	安藤 桃花	三木	屋敷 萌子	広野	木下 愛羅	三樹	
				宮家 里奈	緑が丘東	上野 玲	広野	江本 桜	緑が丘東	
	5 年	80mH	男	木村 峻人	平田	横野 汀	平田	木多 大鼓	三木	
			女	川田 虹依那	平田	後藤 朋香	平田	上地 結菜	三木	
			6 年	男	伊藤 碧斗	別所	今安 悠斗	平田	イムラン ファイシャル	緑が丘
				女	野田 楓	三木	松本 柚花	自由が丘東	三枝 茉叶	三木
	5 年	走高跳	男	津村 龍之介	別所	井上 孝介	別所			
			女	津尾 菜月	自由が丘					
			6 年	男	森實 星宇	緑が丘	津尾 亮介	自由が丘	大島 凌	緑が丘東
				女	梅田 佳歩	自由が丘	児島 和奏	自由が丘	井本 ゆな	別所
	5 年	走幅跳	男	高野 熙睦	自由が丘	久保 颯真	口吉川	古谷 颯良	上吉川	
			女	岩波 小夏	中吉川	山田 芽依	東吉川	井上 紗那	口吉川	
			6 年	男	中島 空哉	自由が丘	長谷川 陽大	上吉川	松村 陽	三木
				女	上田 咲笑	自由が丘	簾畑 カエラ	東吉川	村尻 望愛	三木
	5 年	4×100 リレー	男	広野		自由が丘		緑が丘東		
			女	自由が丘A		広野		緑が丘東		
			6 年	男	平田A		三木A		自由が丘A	
				女	三木A		広野		自由が丘	

(2) スポーツ団体等育成補助

補助金交付団体 陸上競技協会など17団体

4 その他目的を達成するために必要な事業

区分	会 議 等 名 称	場 所	参 加 人 員	内 容
4月16日	事業及び会計監査	市庁舎	監事2名	決算監査
6月7日	理事会	市庁舎	理事6名 監事2名	事業・決算報告、監査報告等
6月25日	評議員会	市庁舎	評議員4名 理事1名	事業・決算報告、監査報告等
6月26日	理事会	市庁舎	理事6名	理事長・常務理事の改選 (書面決議)
7月11日	全国大会出場選手 激励会	市庁舎	理事長、監督、選 手	全国高等学校女子ウエトリフティング 競技選手権大会出場
7月23日	全国大会出場選手 激励会	市庁舎	理事長、監督、選 手	全日本少年少女空手道選手権大会出場 他
11月7日	少年スポーツ大会 実行委員会	市庁舎	少年スポーツ大会 実行委員	総合開会式役割分担等
11月27日	理事会	市庁舎	理事6名 監事2名	事業経過報告、予算執行状況等
3月22日	理事会	市庁舎	理事6名 監事2名	活動報告、補正予算、次年度計画等



全国大会出場選手激励会
(H30.7.11 市役所4F特別会議室)



全国大会出場選手激励会
(H30.7.23 市役所5F教育長室)

財団法人三木市スポーツ振興基金設立趣意書

今日の社会を見ると、平均寿命の延びや青少年の体位向上が見られる中で、栄養の不均衡による肥満、運動不足にともなう体力の低下、複雑な社会環境からくるストレスなどの問題が増加しています。

こうしたことから、健康は自分でつくるものだという姿勢が必要になり、体育・スポーツの価値が見直され、近年、幼児から老人にいたるまで、生涯を通じての生きがいとしてのスポーツ活動が活発に展開されるようになってきました。

スポーツをすることにより健全な体力と精神の育成が培われ、あわせて温かい人間関係をともなう地域社会も生まれてきます。

市としてはこういった社会情勢に対応するためさまざまな施策を展開してきましたが、従来の行政主導の考え方や方法によっては、市民の体育・スポーツに対しての多様化する要望に対応しきれなくなっています。従って行政主導・依存の振興体制から、民間創意の導入が図れる振興体制をつくるのが最も望ましいと言えます。

以上から行政と民間が一体となった体育・スポーツの振興組織として、財団法人三木市スポーツ振興基金を設立しようとするものであります。

昭和 6 2 年 3 月 2 6 日

財団法人三木市スポーツ振興基金

設 立 者	三 木 市
上 記 代 表 者	三木市長 大原義治

公益財団法人三木市スポーツ振興基金定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益財団法人三木市スポーツ振興基金と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を兵庫県三木市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、地域住民の間に広く、体育・スポーツの振興を図ることにより、心身ともに健全な市民の育成と、明るく豊かな地域社会の建設に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 指導者の育成事業
- (2) 競技力向上（選手強化）のための事業
- (3) 選手派遣に対する助成事業
- (4) スポーツ団体の育成事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項各号の事業は、三木市において行うものとする。

第3章 資産及び会計

(基本財産)

第5条 この法人の目的である事業を行うために不可欠な別表の財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を要する。

(事業年度)

第6条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第7条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長（第20条に規定する理事長をいう。以下同じ。）が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第8条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事並びに評議員の名簿
- (3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第9条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則（平成19年内閣府令第68号）第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

第4章 評議員

(評議員の定数)

第10条 この法人に評議員6名以上10名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第11条 評議員の選任及び解任は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号。以下「一般法人法」という。）第179条から第195条の規定に従い、評議員会において行う。

2 評議員を選任する場合には、次の各号の要件をいずれも満たさなければならない。

(1) 各評議員について、次のアからカに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

ア 当該評議員及びその配偶者又は3親等内の親族

イ 当該評議員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

ウ 当該評議員の使用人

エ イ又はウに掲げる者以外の者であって、当該評議員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの

オ ウ又はエに掲げる者の配偶者

カ イからエまでに掲げる者の3親等内の親族であって、これらの者と生計を一にするもの

(2) 他の同一の団体（公益法人を除く。）の次のアからエに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

ア 理事

イ 使用人

ウ 当該他の同一の団体の理事以外の役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）又は業務を執行する社員である者

エ 次に掲げる団体においてその職員（国会議員及び地方公共団体の議会の議員を除く。）である者

(7) 国の機関

(イ) 地方公共団体

(ウ) 独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第2条第1項に規定する独立行政法人

(エ) 国立大学法人法（平成15年法律第112号）第2条第1項に規定する国立大学法人又は同条第3項に規定する大学共同利用機関法人

(オ) 地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第2条第1項に規定する地方独立行政法人

(カ) 特殊法人（特別の法律により特別の設立行為をもって設立された法人であつて、総務省設置法（平成11年法律第91号）第4条第15号の規定の適用を受けるものをいう。）又は認可法人（特別の法律により設立され、かつ、その設立に関し行政官庁の認可を要する法人をいう。）

（任期）

第12条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。

3 評議員は、第10条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

（評議員に対する報酬等）

第13条 評議員に対して、各年度の総額が40万円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給する。

第5章 評議員会

（構成）

第14条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

（権限）

第15条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事並びに評議員の選任及び解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
- (5) 定款の変更

- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分又は除外の承認
- (8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第 16 条 評議員会は、定時評議員会として毎年度 6 月に 1 回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第 17 条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(決議)

第 18 条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行わなければならない。

- (1) 監事の解任
- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 基本財産の処分又は除外の承認
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第 20 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(議事録)

第 19 条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議事録には、議長及び出席した評議員の中から選出された 2 名が記名押印する。

第 6 章 役員

(役員の設置)

第 20 条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 6 名以上 10 名以内
- (2) 監事 2 名以内

2 理事のうち 1 名を理事長、1 名を常務理事とする。

3 前項の理事長をもって一般法人法上の代表理事とし、常務理事をもって一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 91 条第 1 項第 2 号の業務執行理事とする。

(役員の選任)

第 21 条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

2 理事長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

（理事の職務及び権限）

第 22 条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、常務理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を執行する。

3 理事長及び常務理事は、毎事業年度に 4 箇月を超える間隔で 2 回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

（監事の職務及び権限）

第 23 条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

（役員の任期）

第 24 条 理事及び監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事又は監事は、第 20 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

（役員の解任）

第 25 条 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

(1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。

(2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

（報酬等）

第 26 条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

第 7 章 理事会

（構成）

第 27 条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

（権限）

第 28 条 理事会は、次の職務を行う。

(1) この法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 理事長及び常務理事の選定及び解職

(招集)

第 29 条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(決議)

第 30 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 31 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 32 条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。

2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 11 条についても適用する。

(解散)

第 33 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由によって解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第 34 条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、評議員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から 1 箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成 18 年法律第 49 号。以下「認定法」という。）第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第 35 条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、認定法第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 9 章 公告の方法

(公告の方法)

第 36 条 この法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号。以下「整備法」という。）第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 整備法第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、第 6 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。
五百藏 征幸
今安 孝次
佐藤 由夫
藤田 譲
前田 君司
光川 敏郎
- 4 この法人の設立の登記の日に就任する理事は、次に掲げる者とする。
井本 智勢子
澤田 頼男
椿原 豊勝
中嶋 将雄
古田 寛明
松本 明紀
- 5 この法人の最初の理事長は 松本 明紀、常務理事は 椿原 豊勝 とする。
- 6 この法人の設立の登記の日に就任する監事は、次に掲げる者とする。
岡田 保
河合 敏郎

別表 基本財産（第 5 条関係）

財産種別	物量等
有価証券	2 億円

各種大会等に参加する者に対する補助金支給要項

(趣旨)

第1条 この要項は、三木市のスポーツを振興するため、全国大会等に参加する者に対し、必要経費相当分の一部を補助するため、必要な事項を定めるものとする。

(対象とするもの)

第2条 対象とするものは、予選大会等で代表権を得た選手で次の各号に掲げるものとする。

(1) 兵庫県の大会等で優秀な成績をあげ、又は兵庫県教育委員会の推薦を受け、兵庫県代表として参加するもので、三木市内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の運動部若しくはこれらに所属する者又は三木市在住の小学生、中学生、高校生、特別支援学校生で、市外の学校の運動部若しくはスポーツ団体に所属する者

(2) 兵庫県の大会等で優秀な成績をあげ、兵庫県代表又は近畿代表として参加する三木市内の大学、スポーツ団体若しくはこれらに所属する者又は市内在住で市外の大学、スポーツ団体に所属する者

2 前項に規定するもののほか、全国大会以上の大会に参加する三木市に関係のある者には、別途激励金を支給できるものとする。

(対象とする大会)

第3条 対象とする大会は、次の各号に掲げるものとする。ただし、大学生及び社会人については全国大会以上を対象とし、最も権威のある大会のみとする。

(1) 近畿大会

(2) 全国大会

(3) 国際大会

(補助金等)

第4条 補助金の額は、大会参加に要する旅費、宿泊費等別に規定する基準により、次の補助率を基に算出した額を限度とする。

2 補助率は次の率を基準とする。ただし、予算の範囲内で決定する。

(1) 小学生、中学生、高校生 10分の10

(2) 大学生、社会人 2分の1

3 第3条に規定する大会に参加しなくなった場合は、補助金はすみやかに返還しなければならない。

(補助申請)

第5条 第2条により補助金の支給を受けようとする者(以下「補助対象者」という。)

は、大会参加までに基金に申請書（様式第1号）を提出するものとする。

（交付決定）

第6条 補助金の交付決定を行った場合、その旨を補助金交付決定通知書（様式第2号）により当該申請を行った補助対象者に通知するものとする。

（激励会）

第7条 交付決定を受けたものに対し、必要に応じて激励会を開催するものとする。

（実績報告）

第8条 補助対象者は、当該補助事業が完了したときは、すみやかに実績報告書（様式第3号）を基金に提出しなければならない。

（その他）

第9条 この要項に定めのない事項については、別に定める。

附 則

この要項は、昭和62年4月1日から施行する。

この要項は、平成9年4月1日から施行する。

この要項は、平成19年11月15日から施行する。

この要項は、平成22年5月18日から施行する。

この要項は、平成24年4月1日から施行する。

この要項は、平成25年4月1日から施行する。

この要項は、平成25年12月12日から施行する。

競技力向上のための事業

バレーボール（三木山総合公園総合体育館）



第 32 回 少年スポーツ大会

陸上（三木総合防災公園第2陸上競技場）



剣道（吉川総合公園 文化体育館）

